

## ノア モデリスタ バージョン

## シグネチャーイルミブレード 取付要領書 品番 MSD22-28002

設定型式:MZRA9#W、ZWR9#W 設定グレード:S-Z、S-G

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、シグネチャーイルミブレードの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

## 取り付け上の注意事項

- 重要** ■本製品はDC12V車専用です。DC24V車等、指定の電圧以外では絶対に使用しないで下さい。
- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 重要** ■取り付け作業は補機バッテリーのマイナス端子を外してから行なって下さい。
- コードの配線には十分注意して下さい。誤った配線をしますと故障の原因となります。
- 重要** ■コードを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないで下さい。発熱や断線の原因となります。
- コードの取り回しは、必ず取付要領書通りに行なって下さい。
- 誤った取り付け・分解・改造等は故障・破損・感電・ショートの原因となります。そのような場合による損害の責任は一切負いかねます。
- 重要** ■エンジンルーム内、ラジエーターキャップ付近に配線を通したり部品を取り付ける際、腕等がラジエーターキャップに接触しやすく、上着など着用している場合にラジエーターキャップが緩んだことに気づけない場合があります。ラジエーターキャップと接触し緩んだ場合、オーバーヒートに繋がる可能性があります。ラジエーターキャップに限らず、用品取付作業後には作業部位周辺に異常がないかご注意ください。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- シグネチャーイルミブレードを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず一方向に拭いて脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 重要** ■両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマーK-500を本品に添付)  
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、IPAで完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、IPAで脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を十分に行なって下さい。49N(5kgf)以上
- LEDの明るさ・色に多少のバラつきがあります。あらかじめご了承ください。
- 経年変化により、LEDの明るさが多少変色する場合があります。あらかじめご了承ください。
- エンジン始動時や電圧が安定しない時などに、光がチラついて見える場合がありますが、製品異状ではありません。

## 取り付け完了後の点検・注意事項

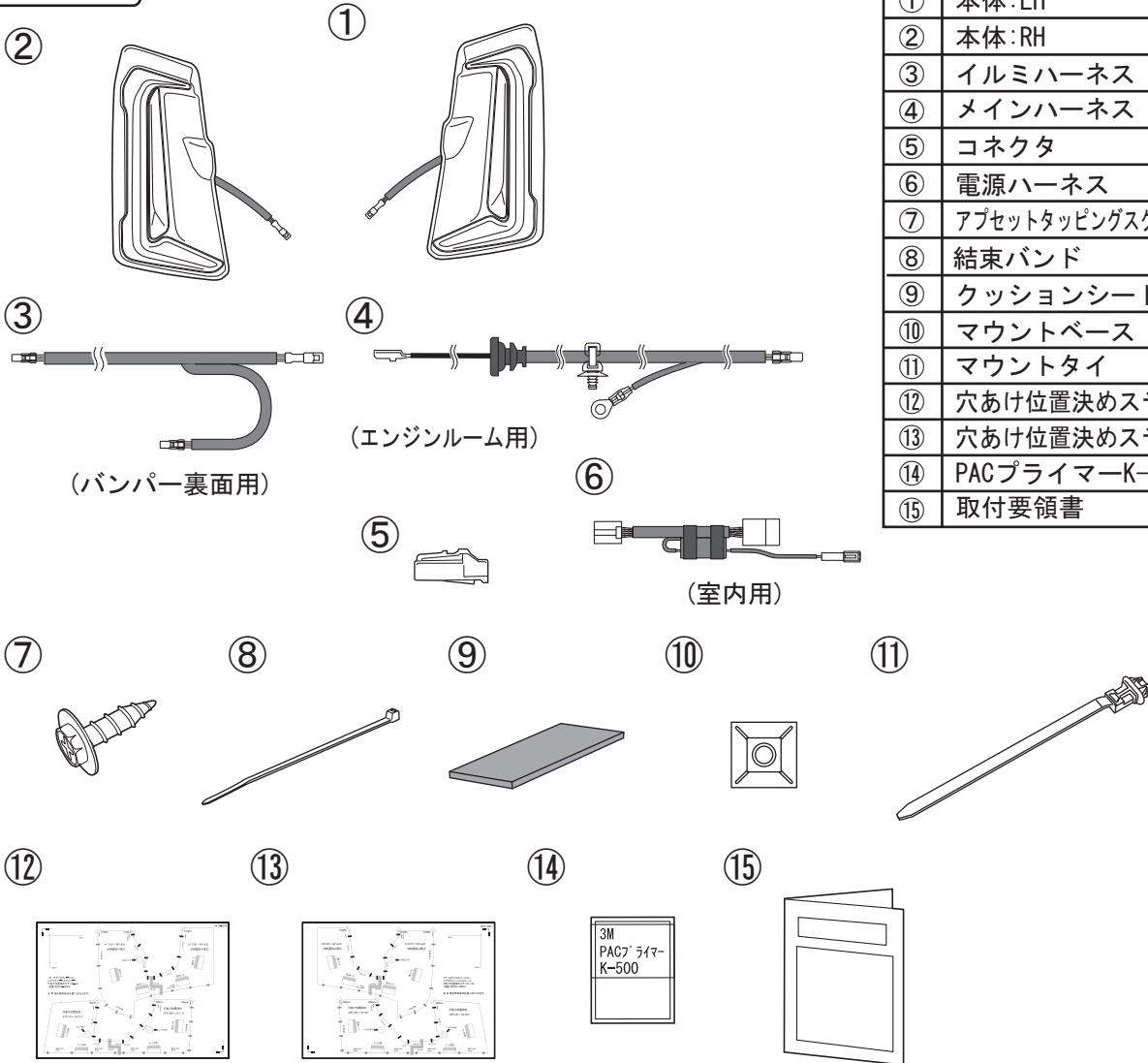
- 作業終了後は各システムの設定・確認を行なって下さい。(車両修理書「バッテリーターミナル脱着時の設定/作業」を参照)
- シグネチャーイルミブレードが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、シグネチャーイルミブレード及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとシグネチャーイルミブレードとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



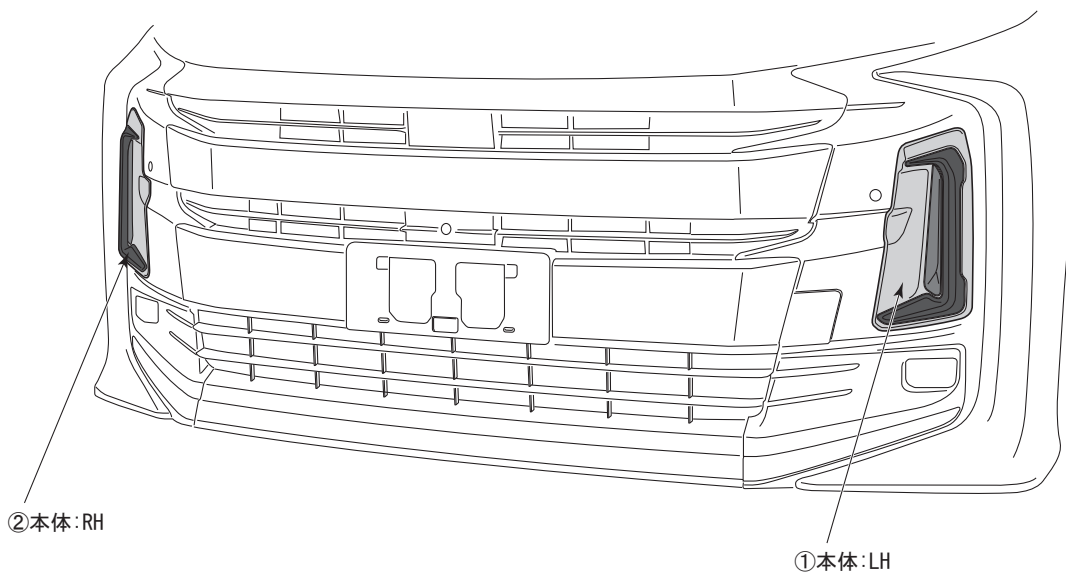
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

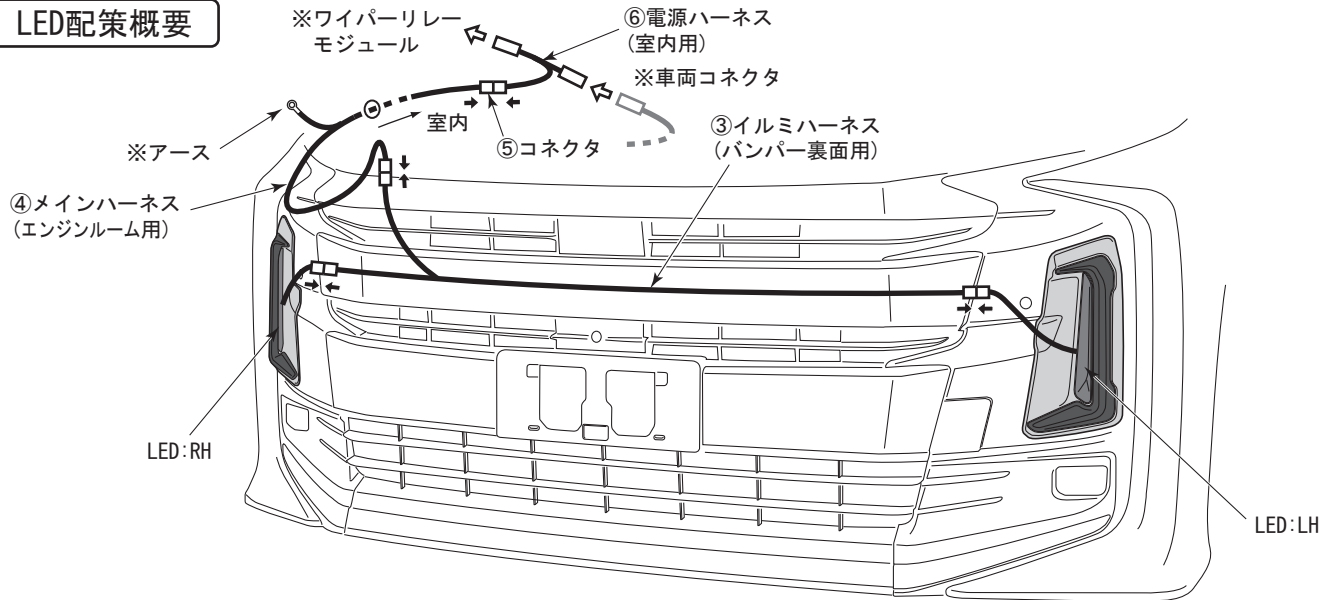
No.	品名	個数
①	本体:LH	1
②	本体:RH	1
③	イルミハーネス	1
④	メインハーネス	1
⑤	コネクタ	1
⑥	電源ハーネス	1
⑦	アセットタッピングスクリューM5×16	6
⑧	結束バンド	18
⑨	クッションシート	1
⑩	マウントベース	1
⑪	マウントタイ	2
⑫	穴あけ位置決めステッカー-LH	1
⑬	穴あけ位置決めステッカー-RH	1
⑭	PACプライマー-K-500	1
⑮	取付要領書	1



取り付け概要



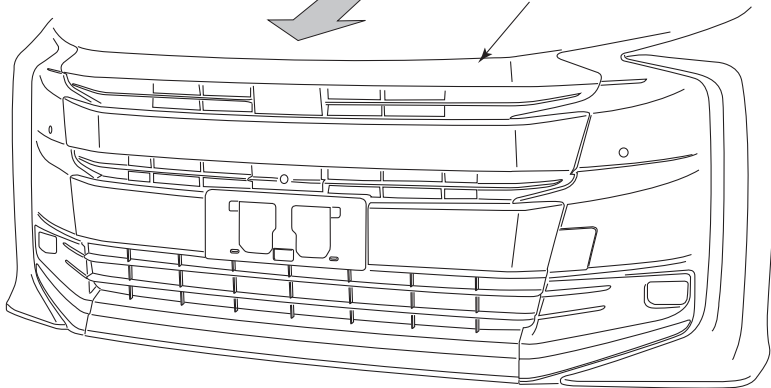
## LED配策概要



# 取り付け手順

## (1) 取り付け準備

車両から取り外す フロントバンパー



1. バッテリーの⊖端子を取り外す。
2. 車両からフロントバンパーを取り外す。

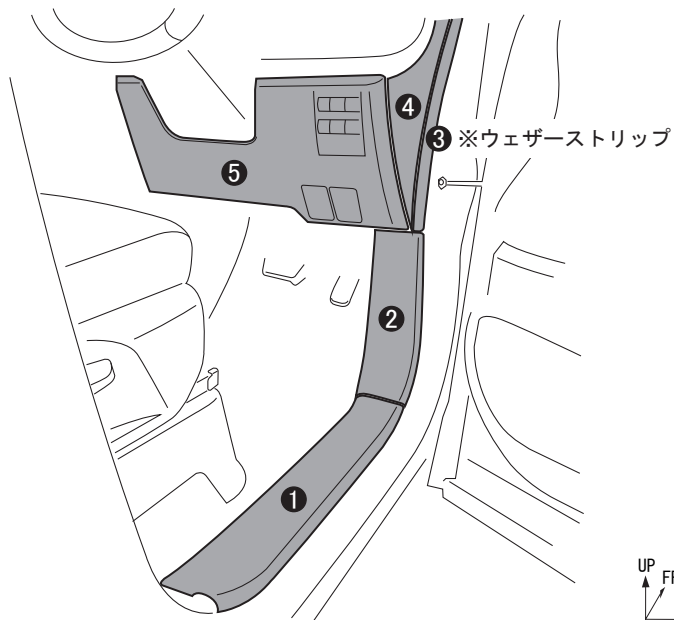


### アドバイス

- ・取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

## (2) 取り付け準備

### 室内運転席側



□室内の配策作業-1

1. 運転席側図示 ■部の車両内装部品を取り外す。(5カ所)

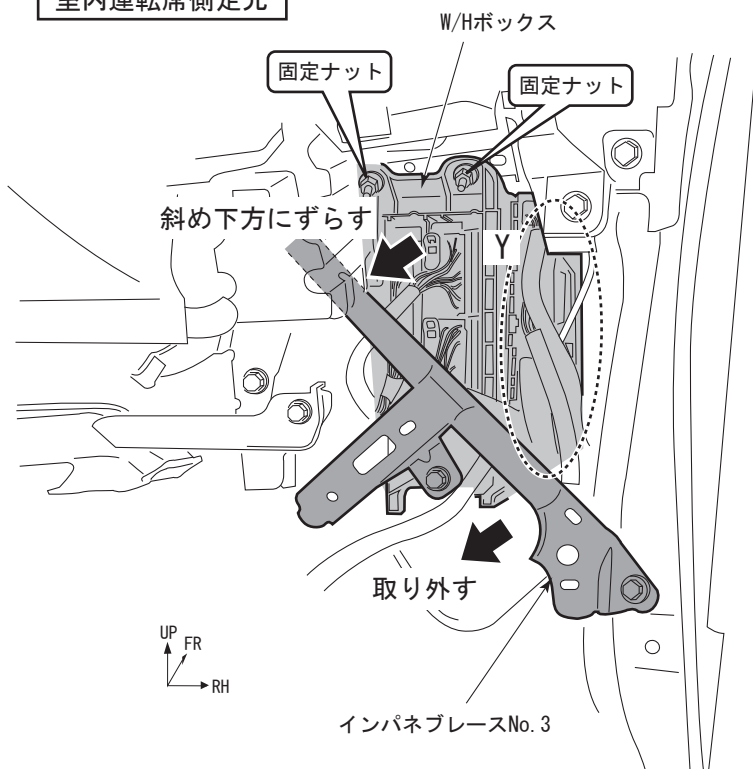


### アドバイス

- ・取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

### (3) 取り付け準備

室内運転席側足元



1. インパネブレースNo. 3を取り外す。

2. W/Hボックスの固定ナットを外し斜め下方にずらし、図示Y部に手が入る程度の空間を確保する。

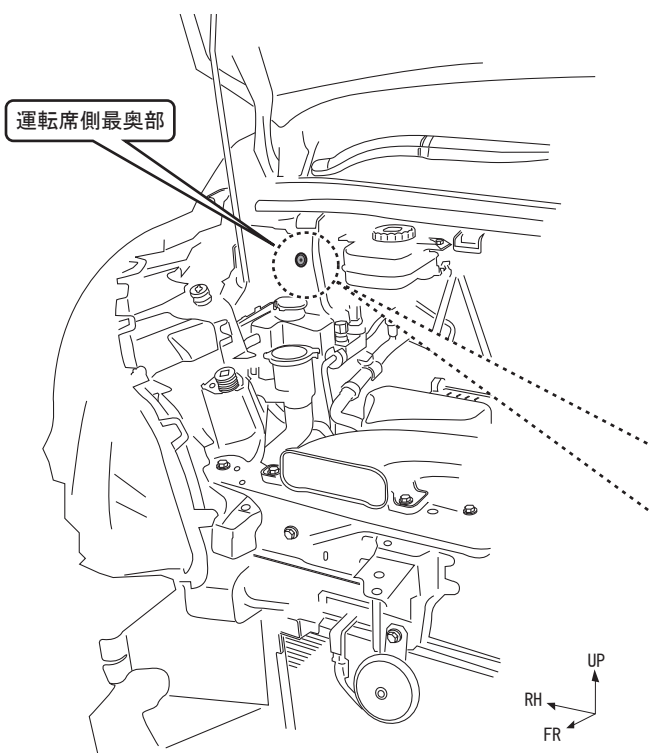
#### アドバイス

- ・取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

### (4) 取り付け準備

エンジンルーム運転席側

運転席側最奥部



□エンジンルームの配策作業-1

**重要**

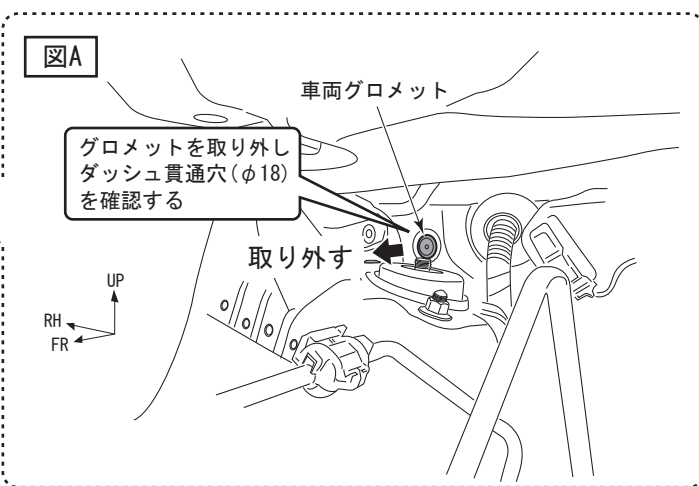
ラジエーターキャップのゆるみに注意して下さい。

1. ボンネットフードを開き、図示位置の車両グロメットを取り外す。(図A)

#### アドバイス

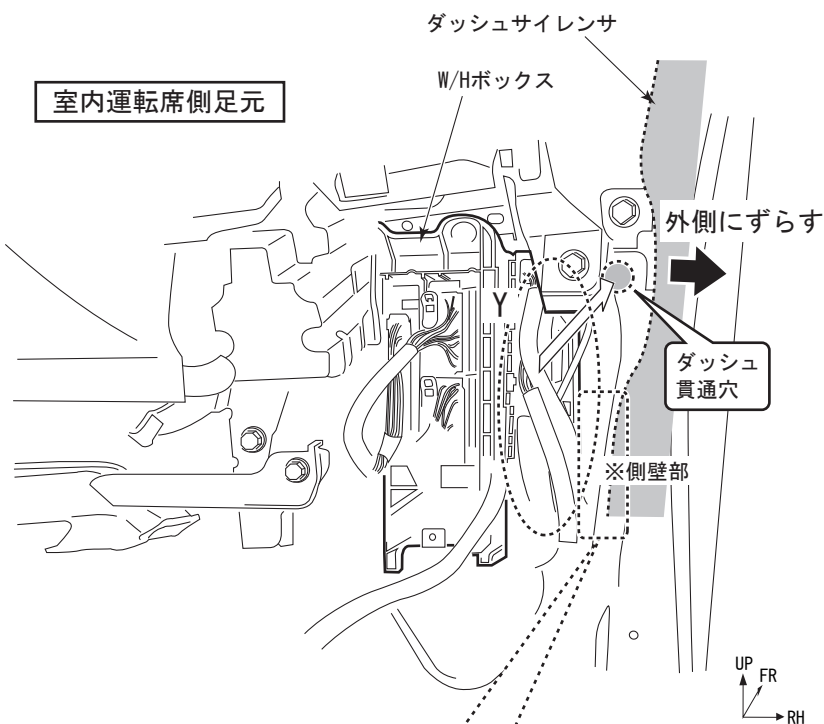
- ・車両グロメットを取り外す際、落下しないように注意して下さい。
- ・取り外した車両グロメットは再使用しません。

図A



(5) 取り付け

室内運転席側足元



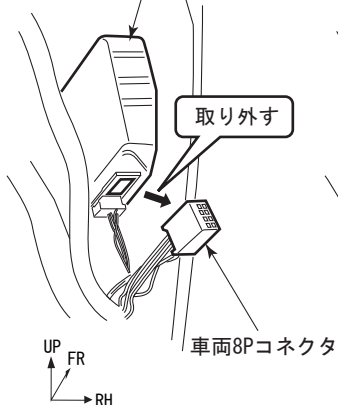
□室内の配線作業-2

1. 図示位置のワイパーリレーモジュールの車両8Pコネクタ(メス)を取り外す。(図B-1)
2. 取り外した車両8Pコネクタ(メス)を、⑥電源ハーネスの8Pコネクタ(オス)に接続する。(図B-2)
3. 接続したコネクタ部に⑨クッションシートを巻き付ける。(1カ所、図B-2)
4. 車両8Pコネクタ(メス)を取り外した場所に⑥電源ハーネスの8Pコネクタ(メス)を接続する。(図B-3)
5. Y部から手を入れ、奥のダッシュサイレンサを外側にずらし、(4)-1で取り外した車両グロメット部のダッシュ貫通穴を確認する。

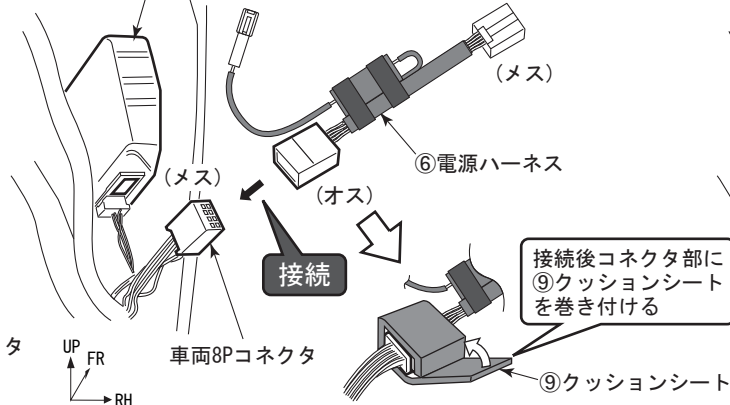
👉 アドバイス

- ・取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。
- ・この時点ではまだ車両部品の復元は行わないで下さい。

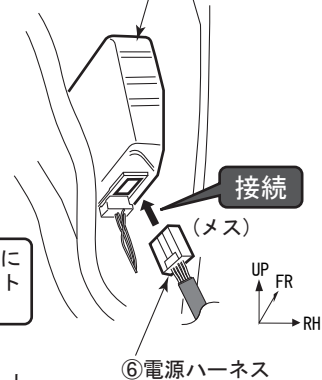
図B-1 ワイパーリレーモジュール



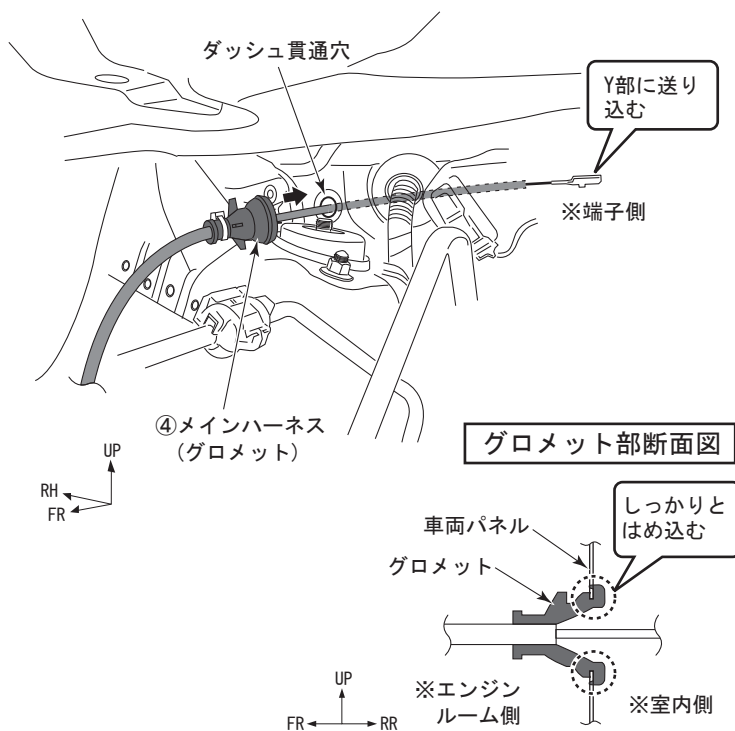
図B-2 ワイパーリレーモジュール



図B-3 ワイパーリレーモジュール



## (6) 取り付け



□エンジンルームの配策作業-2

**重要**

ラジエーターキャップのゆるみに注意して下さい。

- ④メインハーネスの端子が付いている側を(4)-1で確認したダッシュ貫通穴に通し、室内側のY部の空間に送り込む。  
※Y部 (5)-5参照

**アドバイス**

- ・送り手と受け手の2人作業で行うと作業が容易です。

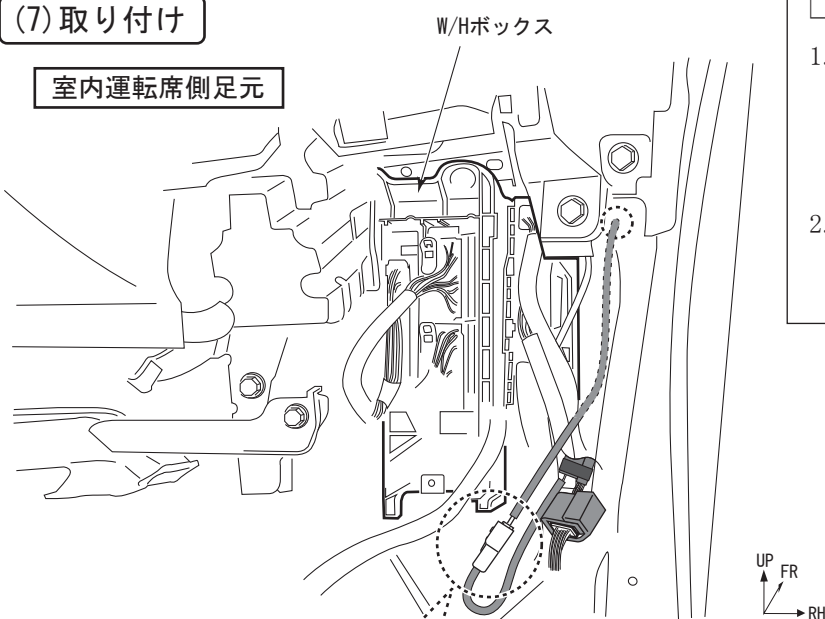
- ④メインハーネスのグロメットを車両パネルの穴にはめ込む。

**アドバイス**

- ・水漏れの要因になるので、断面を参考にしっかりとハマっていることを確認して下さい。

## (7) 取り付け

室内運転席側足元

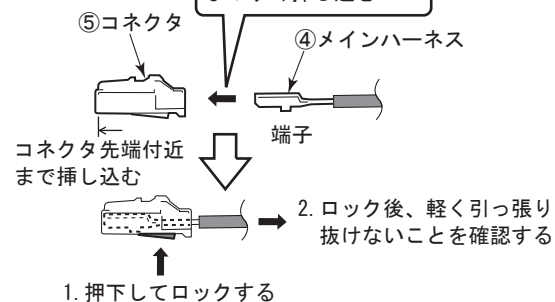


□室内の配策作業-3

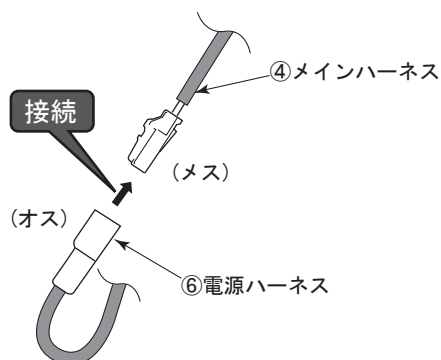
- (6)-1で送り込んだ④メインハーネスの端子に⑤コネクタを取り付ける。その際コネクタのロックを押下し、ハーネス部を軽く引っ張り抜けないことを確認する。(図C-1)
- ⑥電源ハーネスの1Pコネクタ(オス)と④メインハーネスの1Pコネクタ(メス)を接続する。(図C-2)

図C-1

カチッと音がするまで  
まっすぐ押し込む

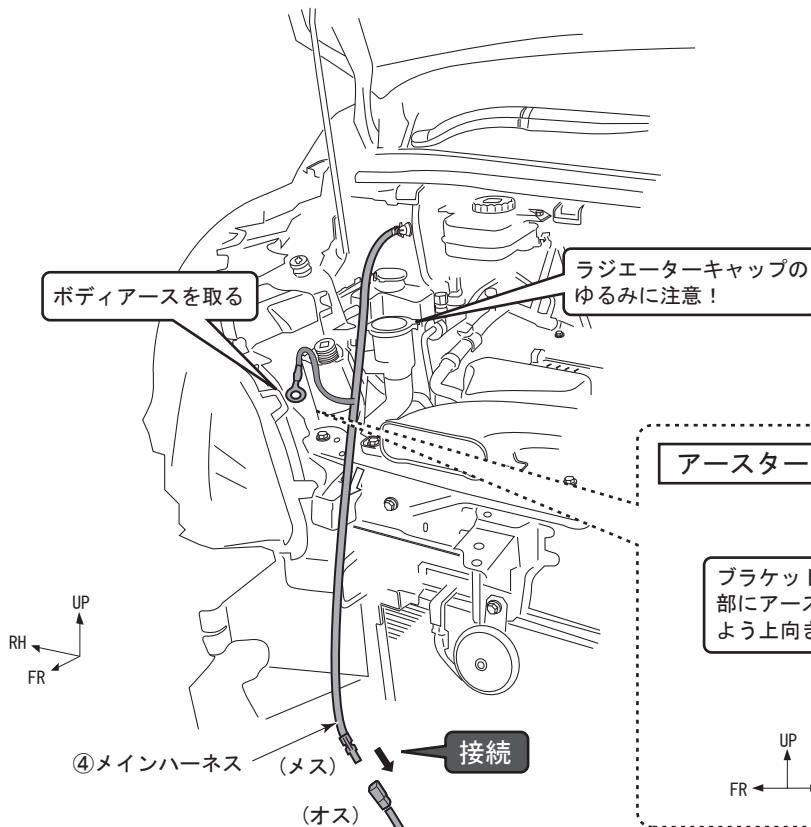


図C-2

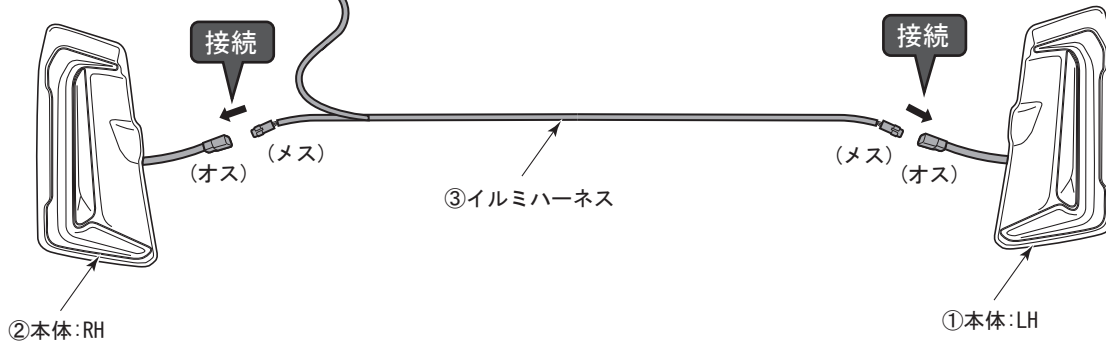
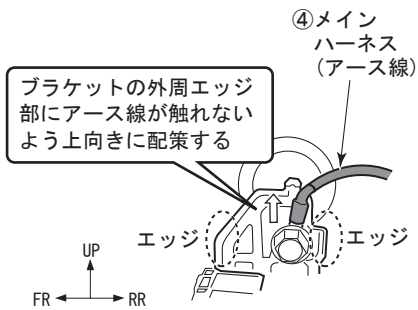


## (8) 取り付け

### エンジンルーム運転席側



### アースターミナル部拡大図

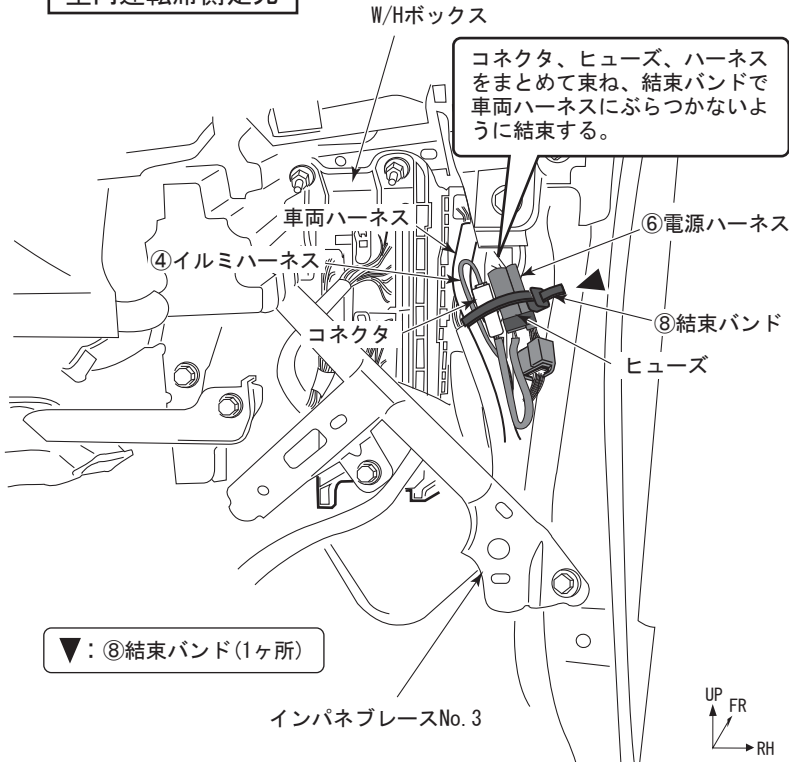


### □点灯確認作業

1. 車両アースターミナルに図示の要領で④メインハーネスのアース線を取り付け、ボディアースをとる。(1カ所)
2. ④メインハーネスの2Pコネクタ(メス)と、③イルミハーネスの2Pコネクタ(オス)を接続する。(1カ所)
3. ③イルミハーネスの2Pコネクタ(メス)と、①本体:LHと②本体:RHの各LEDハーネスの2Pコネクタ(オス)を接続する。(2カ所)
4. バッテリーの⊖端子を仮接続する。
5. イグニッションONの状態にして、LEDランプが正常に点灯することを確認する。
6. 仮接続したバッテリーの⊖端子を取り外す。
7. (8)-1, 2, 3で接続したコネクタ及びアース線を取り外し元に戻す。

## (9) 取り付け

### 室内運転席側足元



### □室内の配策作業-4

- (3)-1, 2で取り外したW/Hボックスの固定ナットとインパネブレースNo. 3を復元する。
- 図示の車両ハーネスに、⑥電源ハーネス及び④メインハーネスを余線部も束ねて⑧結束バンドで固定する。

#### 👉 アドバイス

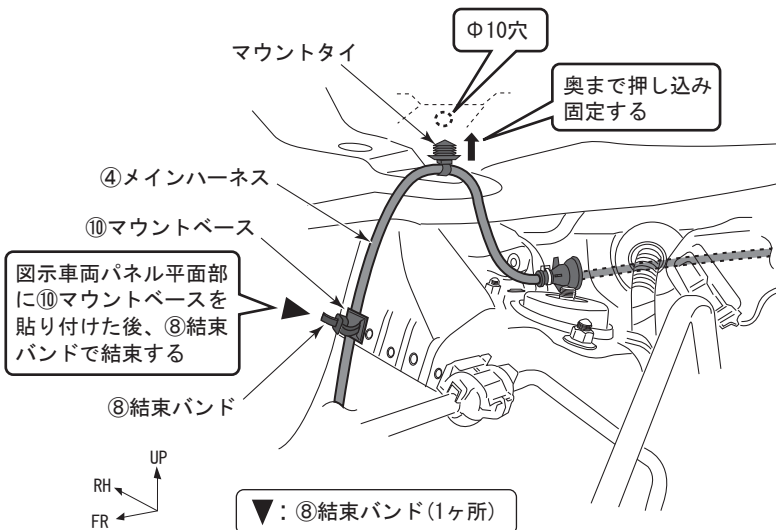
- ⑧結束バンドで固定する際、各ハーネスの素線部にはかからないように注意しながら結束して下さい。

- (2)-1で取り外した車両内装部品を復元する。

#### 👉 アドバイス

- 復元の詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

## (10) 取り付け



### □エンジンルームの配策作業-3

#### ⚠️重要

ラジエーターキャップのゆるみに注意して下さい。

- ④メインハーネスに固定されているマウントタイを、図示位置の車両パネル天面の穴に固定する。

#### 👉 アドバイス

- 穴はパネル天面にあり目視出来ないのので、鏡などで位置を確認して下さい。

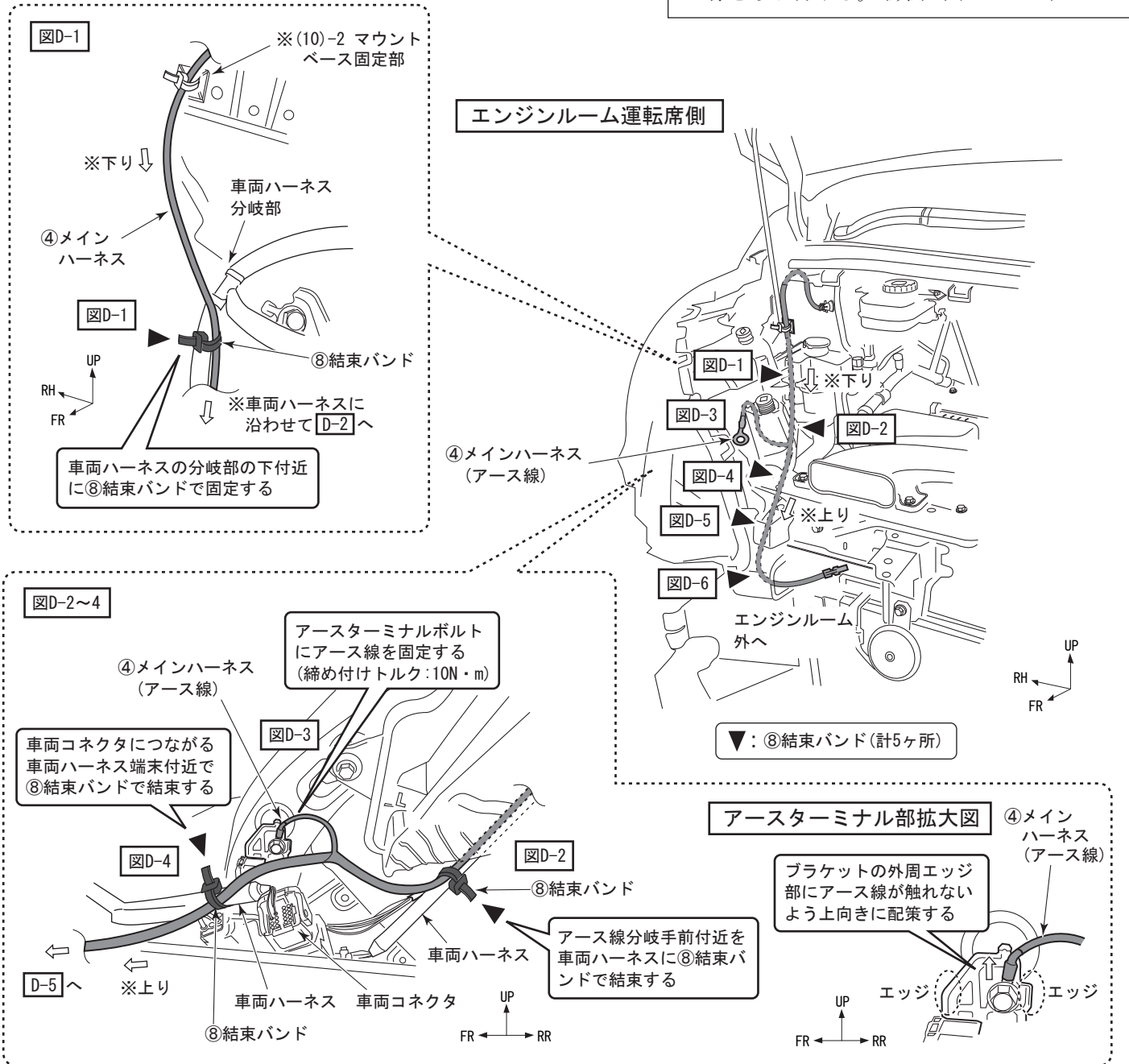
- 車両パネル図示位置に⑩マウントベースを貼り付け、④メインハーネスを⑧結束バンドで固定する。

#### 👉 アドバイス

- ⑩マウントベース貼り付けの前にIPAで脱脂をして下さい。

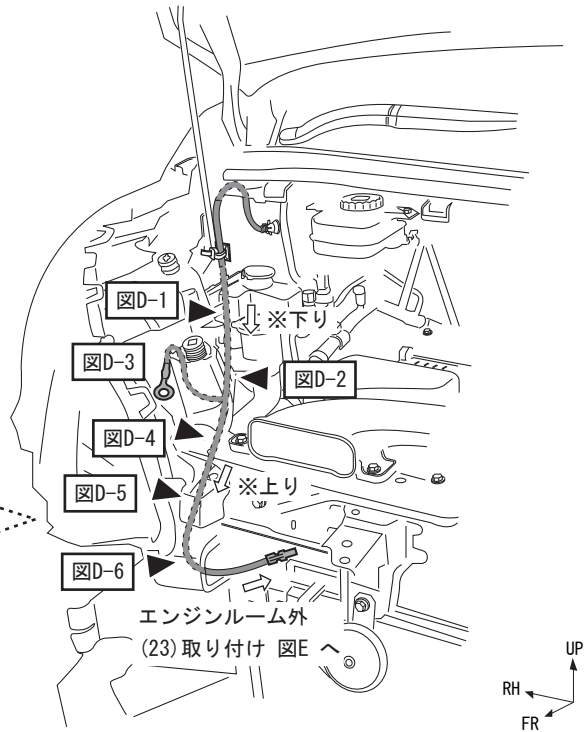
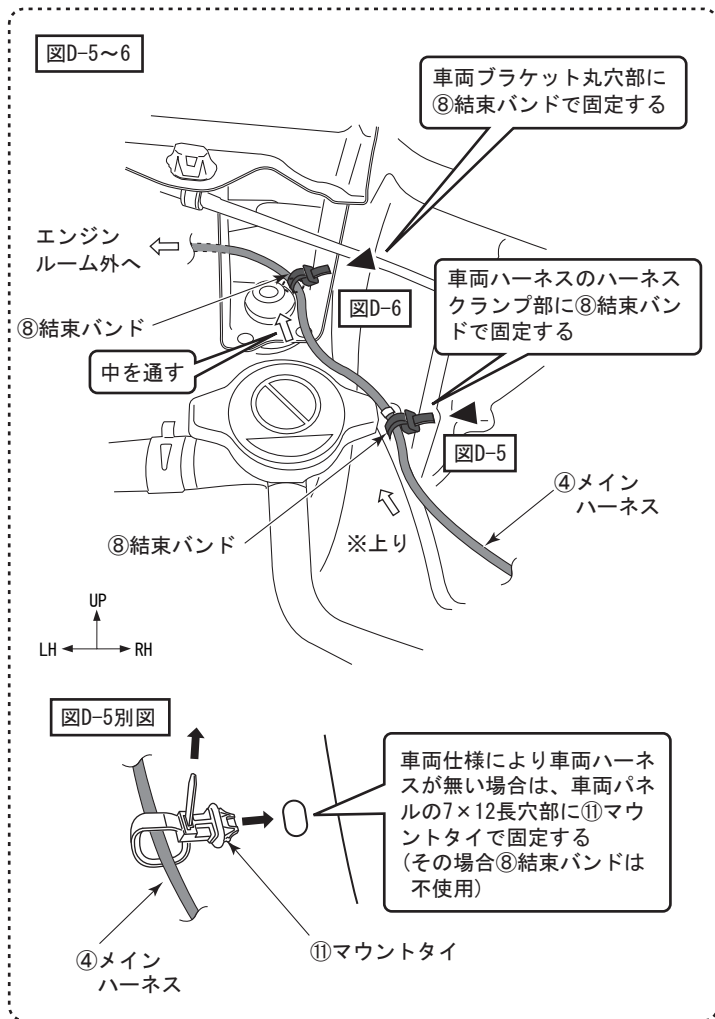
(11) 取り付け

1. 図示の要領で④メインハーネスの残り箇所を配策する。途中、車両アースターミナルに図示の要領で④メインハーネスのアース線を取り付ける。(順序: 図D-1→D-6)



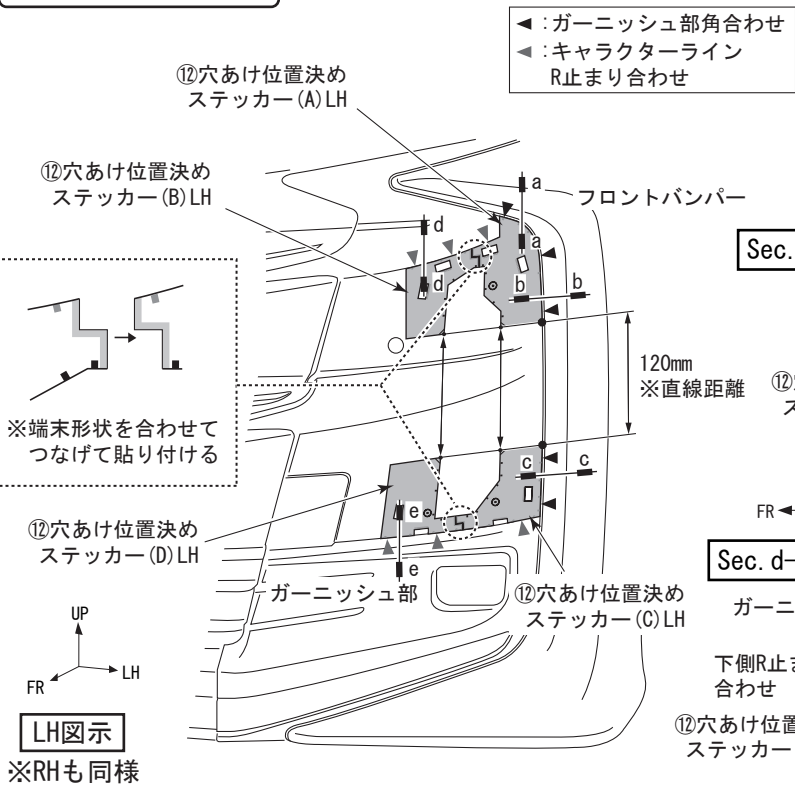
※次ページに続く

エンジンルーム運転席側

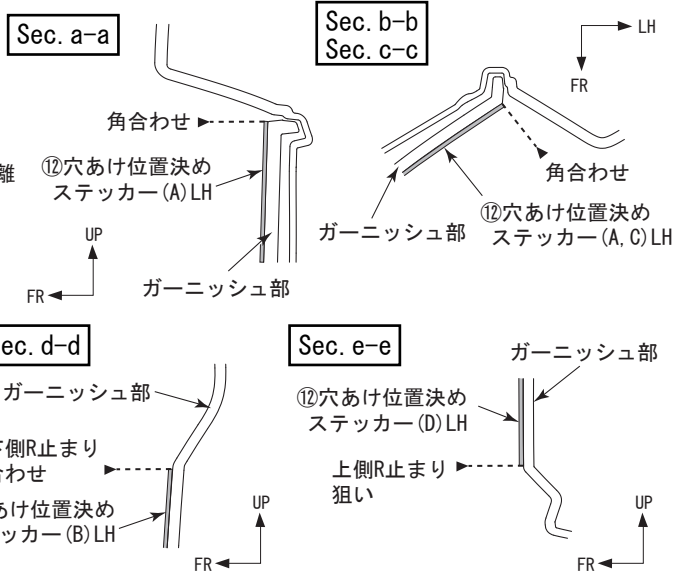


▼: ⑧結束バンド(計5ヶ所)

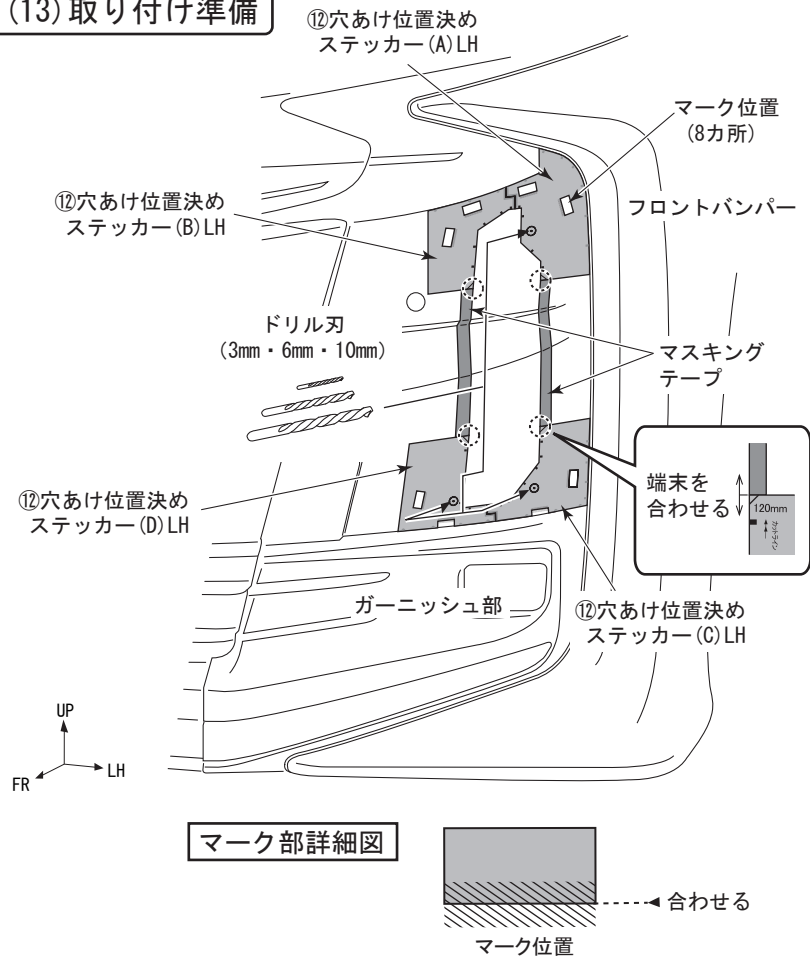
(12) 取り付け準備



1. 車両図示位置へ、⑫穴あけ位置決めステッカーLHを(A)→(B)の順に記載の要領で貼り付ける。
2. 車両図示位置、(A)から120mmの位置に(C)を貼り付け、その後(D)を記載の要領で貼り付ける。




### (13) 取り付け準備



LH図示

※RHも同様

- ・ステッカーを剥がした際に残る  部を利用してマークすると作業が容易です。
- ・後の工程で製品の合わせ位置用のマークになるので斜線部を正確に合わせてマークして下さい。

1. 後の作業での取付位置出しのため、⑫穴あけ位置決めステッカーLH記載のマーク位置をマークする。(8カ所)
2. ⑫穴あけ位置決めステッカー(A)、(C)及び(B)、(D)LHのカットライン間を、直線狙いで面沿いにマスキングテープを貼り付けてつなぐ。
3. 後の穴あけ作業時に傷つけないよう、フロントバンパー裏側直近のハーネス、センサー類を取り外し養生処理をする。



#### アドバイス

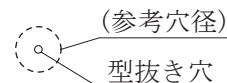
- ・取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

4. ⑫穴あけ位置決めステッカーLHの穴中心を狙い、ドリルで下穴φ3mm、φ6mm、正規穴φ10mmの順に穴をあける。(3カ所)



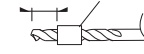
#### アドバイス

- ・型抜きされている穴の中心を狙って穴あけをして下さい。



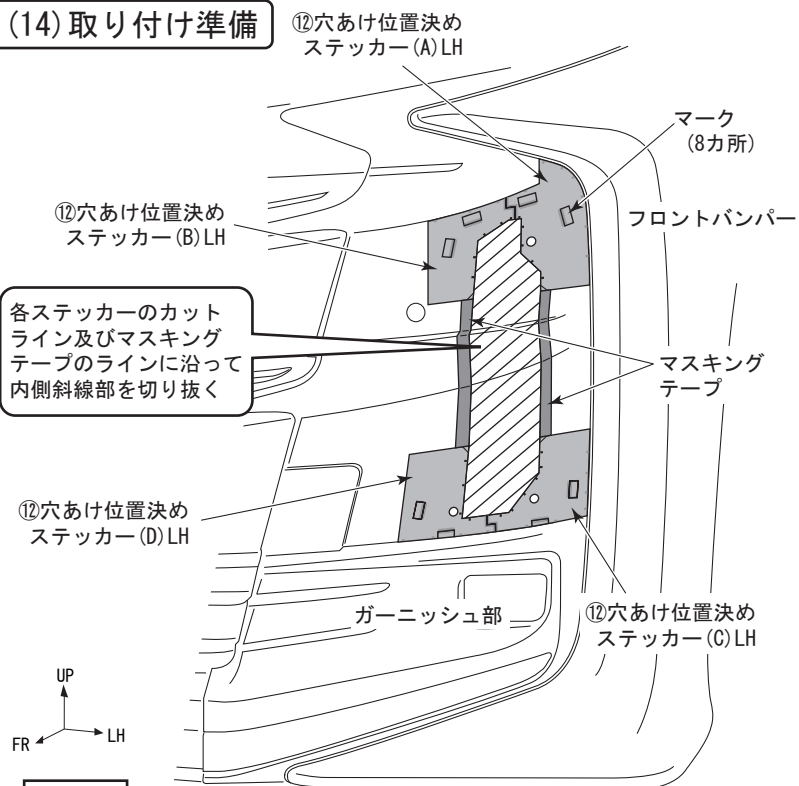
- ・突き抜け防止の為、ドリル先端から10mmのところを布テープを巻き付けて下さい。

10mm 布テープ



- ・加工作業の際、周辺部品等に傷をつけないよう十分に注意して作業して下さい。

### (14) 取り付け準備



LH図示

※RHも同様

1. 図示位置で車両ガーニッシュ部を切り抜く。
2. (13)-1で貼ったマークは残し、⑫穴あけ位置決めステッカーLHとマスキングテープを剥がす。



#### アドバイス

- ・マーク位置がずれないように、マークを指で押さえながらステッカーを剥がして下さい。

3. 加工部のバリを取り仕上げる。
4. (13)-3で取り外したハーネス、センサー類を復元する。



#### アドバイス

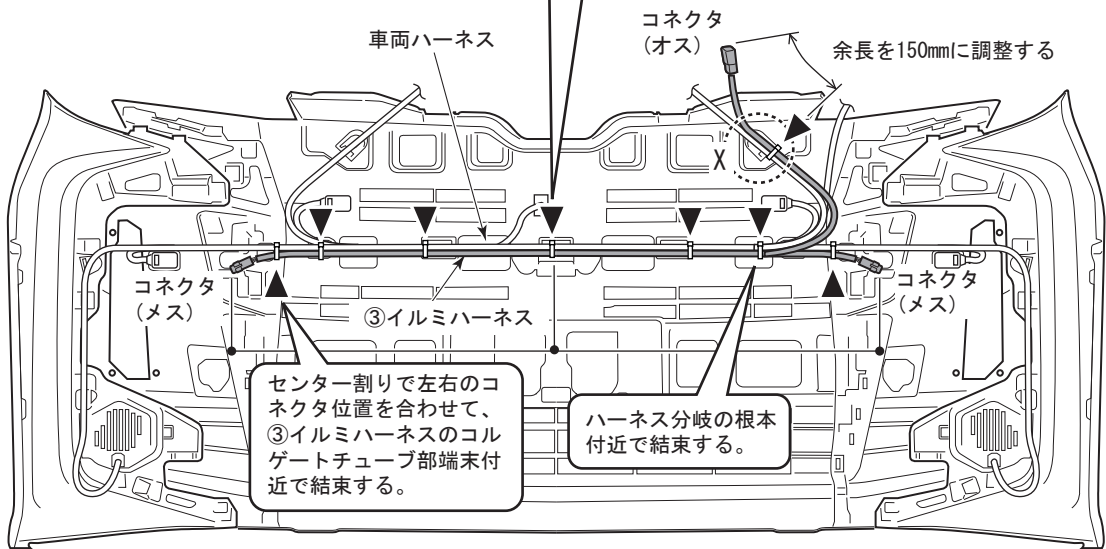
- ・復元の詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

**(15) 取り付け**

□フロントバンパー裏側の配策作業-1

1. フロントバンパー裏側に③イルミハーネスを車両ハーネスに沿わせて図示のように配策し、左右のコネクタ位置を合わせて⑧結束バンドで車両ハーネスのハーネスクランプ部に固定する。

**フロントバンパー裏面視**



最初にセンターを固定し、順次外に向かって⑧結束バンドで結束する

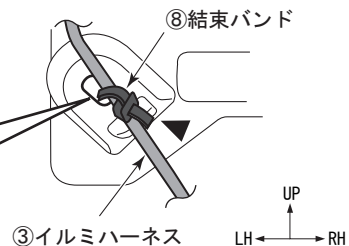
余長を150mmに調整する

センター割りで左右のコネクタ位置を合わせて、③イルミハーネスのコルゲートチューブ部端末付近で結束する。

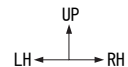
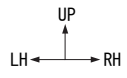
ハーネス分岐の根本付近で結束する。

▼: ⑧結束バンド (計8ヶ所)

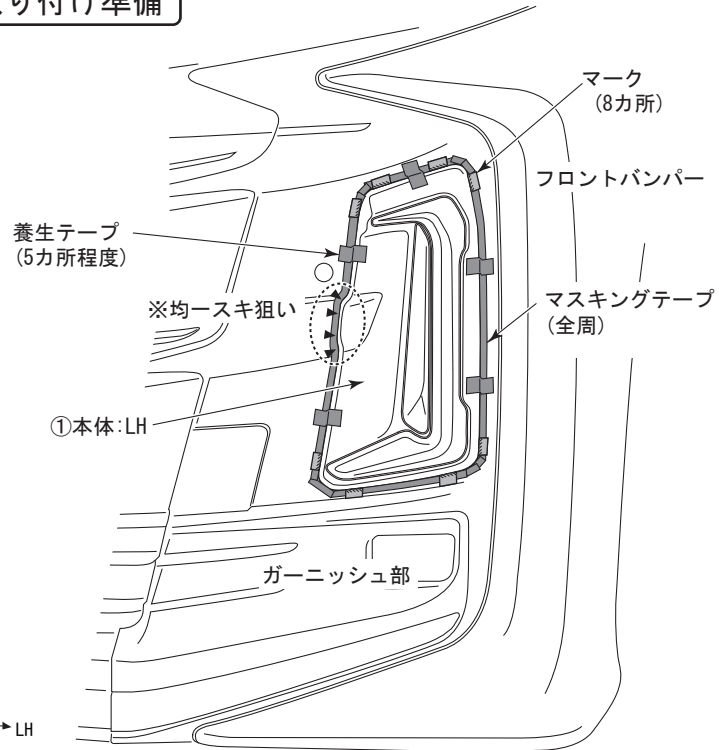
**X部詳細図**



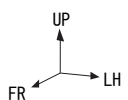
車両仕様により車両ハーネスが無い場合は、図示長穴部に直接⑧結束バンドで固定する



**(16) 取り付け準備**

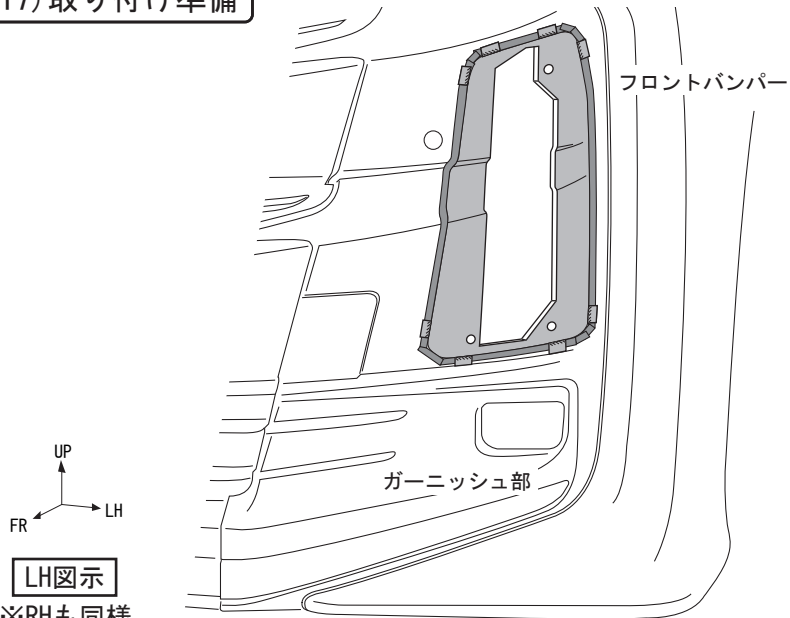



1. ①本体:LHを、(13)-1で貼ったマーク位置に合わせてガーニッシュ部に仮あてし、養生テープで仮固定する。その際、図示○部は①本体:LHと車両の間を均一スキ狙いで合わせを行う。
2. プライマー塗布の為に、左図の要領で①本体:LHの外周端末に合わせてマスキングテープでマスキングする。
3. ①本体:LHを取り外す。



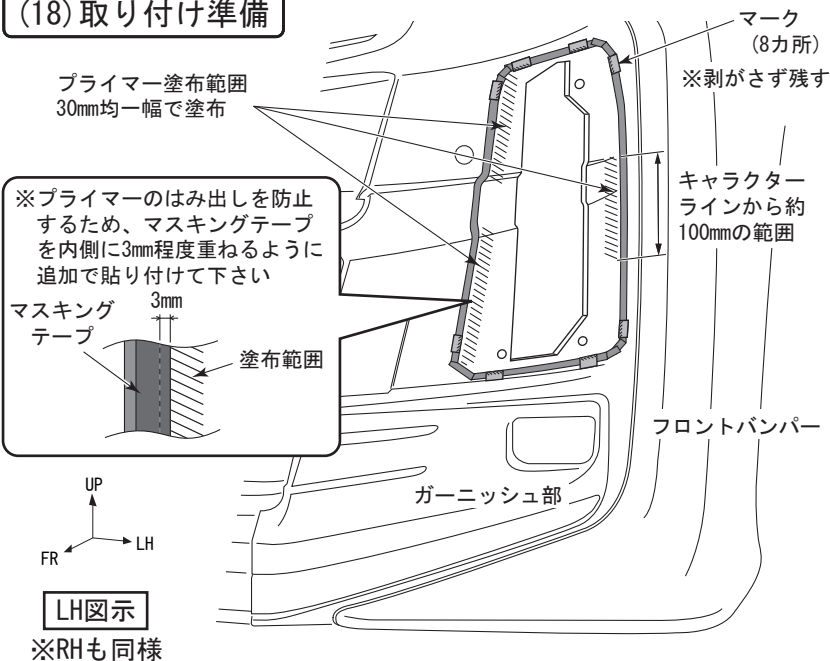
**LH図示**  
※RHも同様

### (17) 取り付け準備



1. 左図  部を、IPAで一方向に拭いて脱脂する。

### (18) 取り付け準備



1. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部内側30mm幅）に⑭PACプライマー-K-500を塗布する。

#### 👉 アドバイス

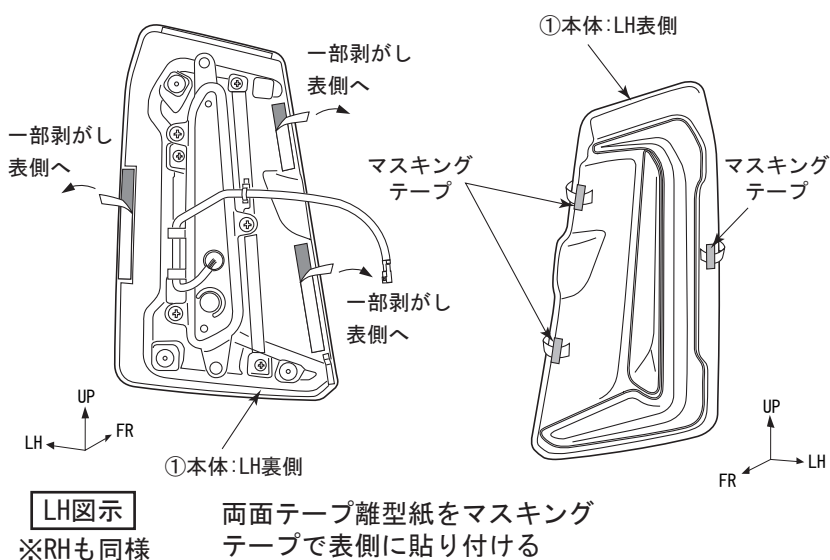
- ・⑭PACプライマー-K-500は特に白色塗装面を黄変させますので、マス킹するか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑭PACプライマー-K-500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マス킹をして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

2. 塗布後、マス킹テープを剥がす。

#### 👉 アドバイス

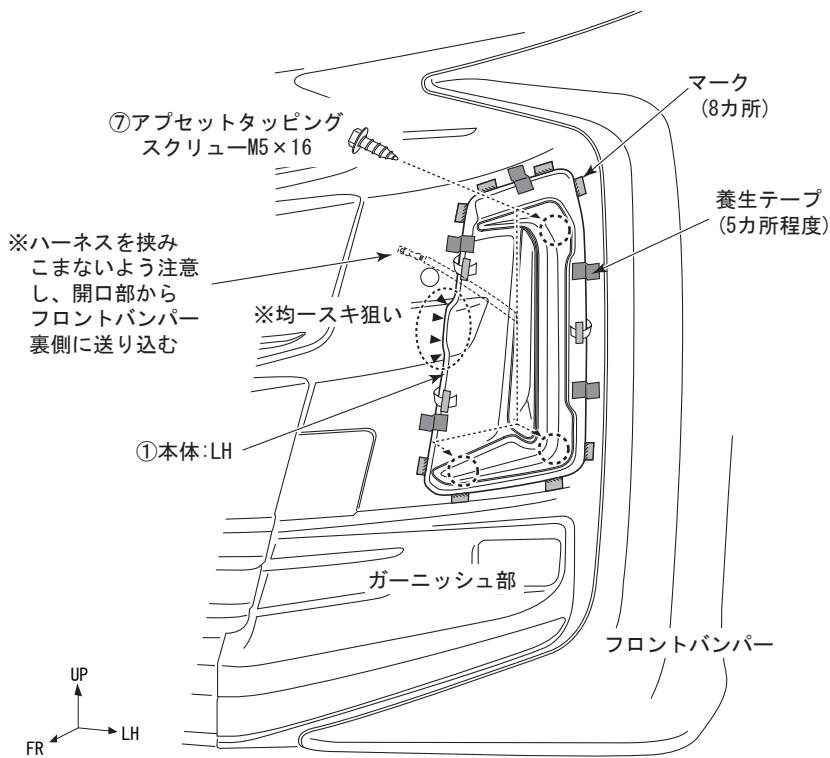
- ・マス킹テープを剥がす際、(13)-1で貼ったマークは剥がさないで下さい。

### (19) 取り付け準備



1. ①本体:LHの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマス킹テープで貼り付ける。(3カ所)

## (20) 取り付け

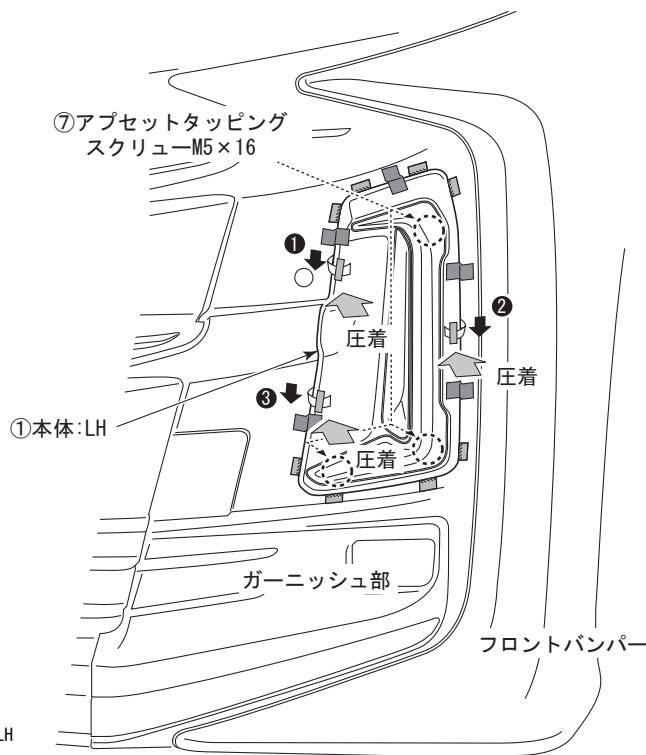


LH図示

※RHも同様

- ①本体:LHを、(13)-1で貼ったマーク位置に合わせてガーニッシュ部に仮あてし、養生テープで仮固定する。その際、図示の①部は①本体:LHと車両の間を均一スキ狙いで合わせを行う。図示の要領で合わせを行う。
- ①本体:LH裏面のグロメット部を、⑦アプセットタッピングスクリューM5×16で仮固定する。(3カ所)

## (21) 取り付け



LH図示

※RHも同様

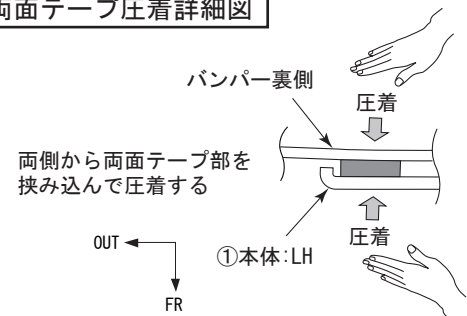
- 両面テープ離型紙を図示①～③の順に引き抜きながら圧着する。
- ⑦アプセットタッピングスクリューM5×16を本締めする。(3カ所)



### アドバイス

- 両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。
- 両面テープの圧着は両側から挟み込んで圧着して下さい。

### 両面テープ圧着詳細図

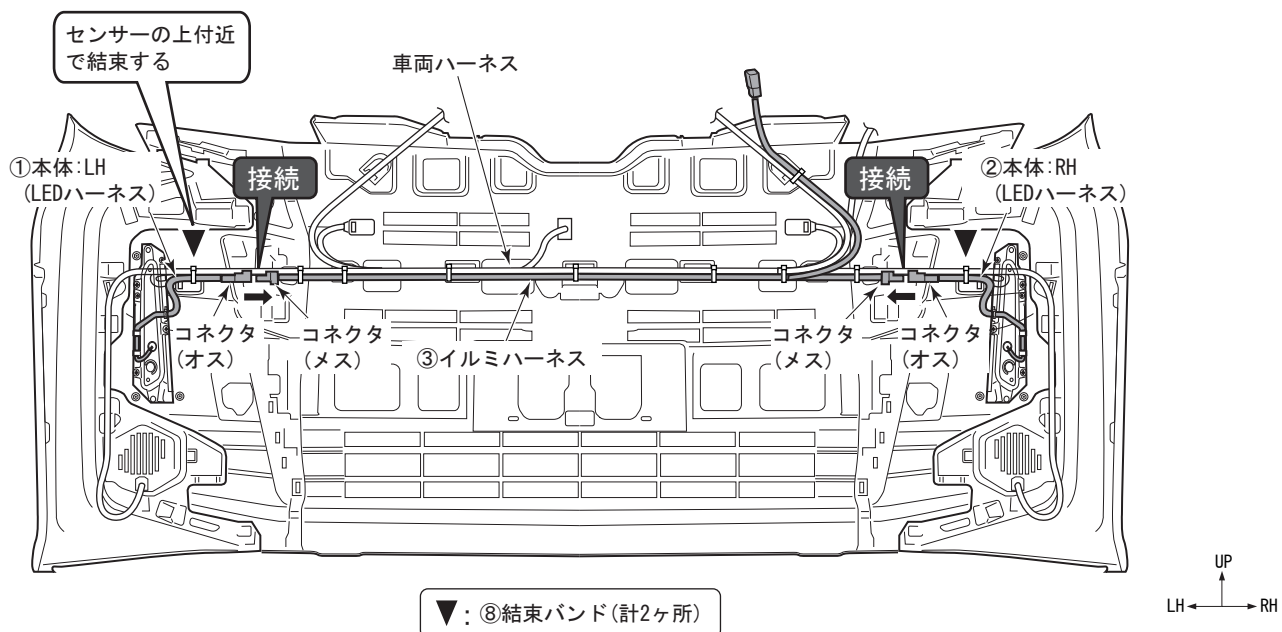


## (22) 取り付け

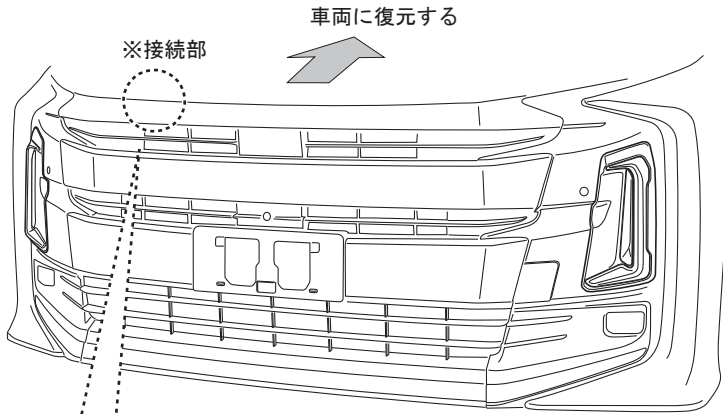
### □フロントバンパー裏側の配線作業-2

- ③イルミハーネスの2Pコネクタ(メス)と、①本体:LHと②本体:RHの各LEDハーネスの2Pコネクタ(オス)を接続する。(2カ所)
- 図示の要領で、車両ハーネスに①本体:LHと②本体:RHの各LEDハーネスを⑧結束バンドで固定する。

### フロントバンパー裏面視



(23) 取り付け



重要

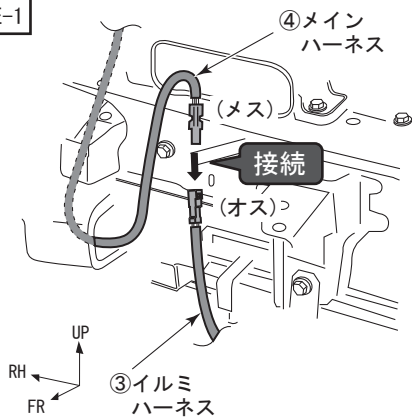
ラジエーターキャップのゆるみに注意して下さい。

1. フロントバンパーを復元する。
2. ④メインハーネスの2Pコネクタ(メス)と、③イルミハーネスの2Pコネクタ(オス)を接続する。(図E-1)
3. 接続したコネクタ、ハーネス部を束ねて図示の要領で固定する。(図E-2)

アドバイス

・復元の詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

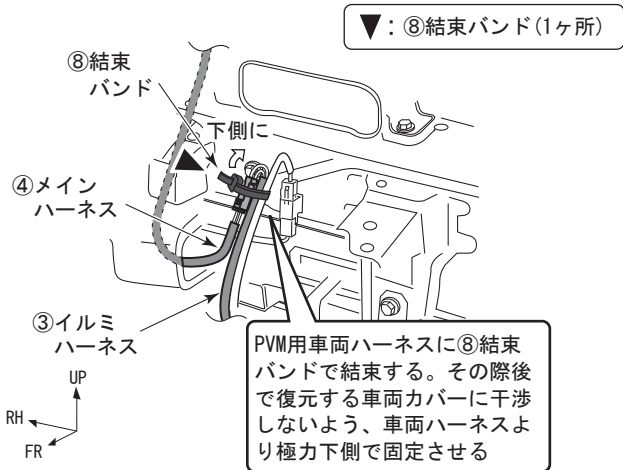
図E-1



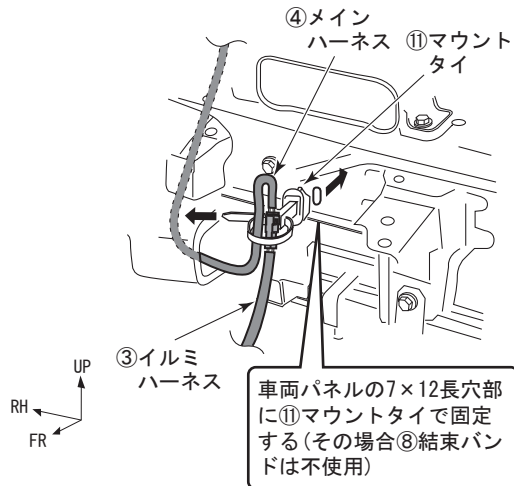
アドバイス

・⑧結束バンド及び⑪マウントタイで固定する際、各ハーネスの素線部にはかからないように注意して結束して下さい。

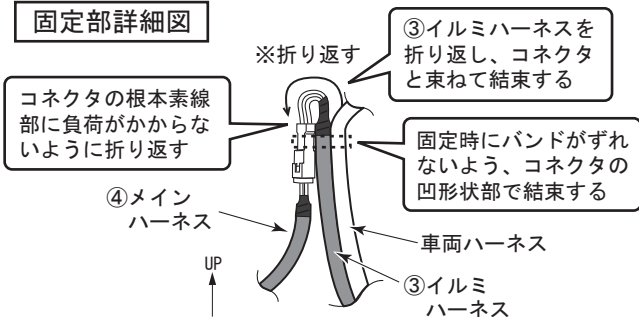
図E-2 ※PVM用車両ハーネスありの場合



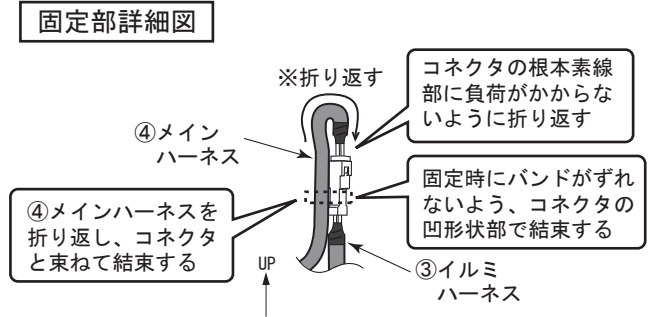
図E-2 ※PVM用車両ハーネスなしの場合



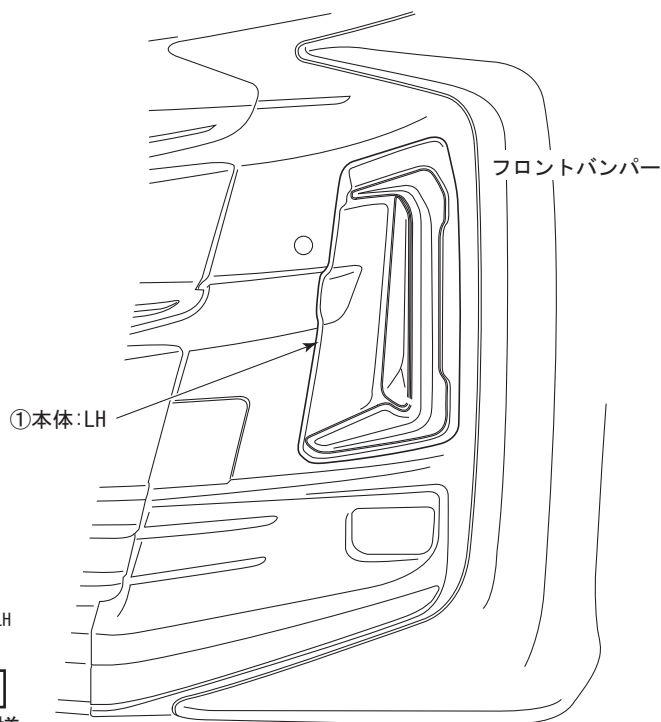
固定部詳細図



固定部詳細図



(24) 取り付け



重要

ラジエーターキャップのゆるみに注意して下さい。

1. 全ての車両部品を復元する。
2. バッテリーの⊖端子を接続する。
3. イグニッションONの状態にして、LEDランプが正常に点灯することを確認する。

重要

4. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、全ての両面テープ接着面を**再圧着**する。
5. 全てのマスキングテープ及びマークを剥がす。



アドバイス

- ・復元の詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。





